



がん患者さんの治療と生活をつなぐ
NPO法人 リボンズハウス

しんゆりリボンズハウス 〒215-0004 川崎市麻生区万福寺 6-7-2 メディカルモリノビル 1 階

電話 & ファックス 044-281-3357

VOL

1

リボンズハウスニュース

しんゆりリボンズハウスリソースセンター発行 2009年7月31日

リボンズハウスニュースはノバルティスファーマ株式会社のサポートにより運営されている、リボンズハウスリソースセンターより発行しています。

しんゆりリボンズハウスがオープンしました！

4月1日、リボンズハウスの本部にあたる「しんゆりリボンズハウス」が川崎市新百合ヶ丘にオープンし、3か月が経過しました。聖マリアンナ医科大学プレスト&イメージングセンターをはじめ、クリニックや歯科などが軒をつらねた新設されたばかりのメディカルセンタービルの1階にテナントを構え、がん患者さんの“治療と生活を結ぶ”スペースとして様々な活動をスタートさせています。

ウィッグショップ「スヴェンソン」と隣接しており、脱毛の副作用に悩まれる多くのがん患者さんには手軽にウィッグをお試しいただけます。隣のフラワーショップの季節を彩る色とりどりの花々をガラス越しに眺めながら、“ゆとりと癒し”を感じることができるスペースとなっております。

初回のリソースセンターニュースでは各コーナーやオープン当初からおこなってきたイベント・セミナーを3つご紹介します。



コーナー紹介

リソースコーナー

がんに関する情報を入手するコーナーです。パソコン2台が設置され、がんに関する情報を提供しているサイトがテーマ別に紹介されており、アクセス可能です。また、がんの治療や生活（食事・美容・メンタルケアなど）に関する本や体験記など180冊余りと月刊誌「がんサポート」がスペース内で閲覧できます。ソファで休憩がてら、ゆっくりお読みください。



ビューティーコーナー

セルフエステの機器が3台設置されており気軽に無料でエステ体験ができます。乳がん体験者でもある美容ジャーナリスト、山崎多賀子さんが提案するリカバリーメイクの小ワザを演出するメイク用品も自由にお試しいただけます。山崎さんのワンポイントメイクアドバイスを紹介する“ビューティ通信”はお持ち帰り可能です。



山崎多賀子（やまざき たかこ）さん
人気女性誌『STORY』連載等、幅広く活躍する美容ジャーナリスト・乳がん体験者。現在は自身の体験のもとに検診の大切さや治療時の美容の重要性について、積極的に講演・活動をおこなっている。



イベント・セミナー紹介

がんと向き合うためのグループカウンセリング

米国メイヨ・クリニックで腫瘍精神科医としても活躍された丸田俊彦先生によるがん患者さん向けグループカウンセリングです。今回のグループ・カウンセリングは、がんと向き合いながら「自分らしく生きるとは?」「自分にとって少しでも心地よい生活とは?」を再発見するための気づきの場です。専門家のガイドのもと、参加者どうしの語り合いを通じて、患者さんは自分と治療、家族や生活、さらにはがんとの関係を見直すことができます。現在3期目のグループを実施しています。参加者からも好評を得ており、4期目の参加者を募集中です。(4回で1期)詳しい内容はリボンスハウスに置いてあるチラシや当NPO法人のホームページでご確認ください。

カラーコーディネートレッスン

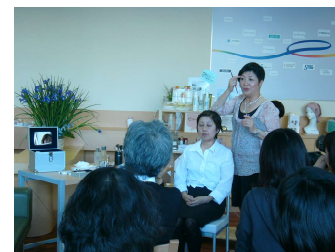
自分に似合う色や顔色を明るく見せる色を知り、身につけることは気持ちを前向きにすることができます。色を“イエローベース”と“ブルーベース”に大きく分け、資格を持った講師が色選びのポイントを伝授します。写真は実際に参加者数名が講師の手持ちのスカーフを顔に合わせ、“似合う色”を選んでいる様子です。これからも開催予定ですので、最終ページの8月のプログラムカレンダースケジュールをご確認ください。



カバーメイク教室



美容ジャーナリストの山崎多賀子さんからご自身の乳がん体験をふまえた肌のくすみや睫毛や眉毛の脱毛など、抗がん剤治療の際に起きるトラブルを中心にメイクのアドバイスをいただきます。写真のようにモデルを使って顔面にメイクを施し、比較すると“メイクの力”を実感することができます。こちらもほぼ毎月1回の割合で実施しています。



～会員からのメッセージ～ 第1回



第1回の今回は当NPO法人の福田護理事長(聖マリアンナ医科大学附属研究所プレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック院長)よりメッセージとお勧めの書籍をご紹介します。

「しんゆりリボンスハウス設立にあたってのごあいさつ」



福田 護理事長

NPO法人キャンサーリボンスではがん患者さんの“治療と生活をつなぐ”サポートをおこなっています。その具体的な実現の場がリボンスハウスです。今年4月1日にオープンした“しんゆりリボンスハウス”は全国数か所に増えつつあるリボンスハウスの本部です。がん患者さんやご家族をはじめ、地域の方々にも広く利用していただけるスペースとして、がん情報の提供や各種セミナーをおこなっています。日本ではあまり例のない「心を整えてがんやがん治療に向き合うためのグループカウンセリング」も特徴のひとつです。また、自由に書籍を手にとって読んでいただいたり、居合わせたほかの患者さんやスタッフとの“おしゃべり”を楽しんでいただくリラックス・スペースでもあります。日本で初めて街の中にできた癌患者さんのためのリボンスハウスを、皆さんと発展させていきたいと希望しています。ぜひ一度足を運んでみてください。

福田理事長お勧めの一冊

書名 「ただいま乳房再建中！ 乳がん治療のもう一つの選択肢」 発行 株式会社学習研究社
絵と文 川野すみれ 解説 土井卓子 定価 1800円（税別）



この本は、乳がん患者でありイラストレーターである著者がしこりを見つけてから再建術を受けるまでの治療や生活をつづった絵日記風の記録に著者の主治医が解説を加えるという、従来にない乳がんの本です。著者の絵には写真にない温もりと文字では書ききれない情報や思いが詰まっており、主治医のわかりやすい解説により、乳がん診療全体を理解することができます。乳房再建術についての貴重な情報はもちろん、治療に伴う不安にどう対処するかヒントを与えてくれる1冊です。

今月の書評



書名 「大丈夫だよ、がんばろう！私も乳がんと闘っています」 発行 主婦と生活社
著者 山田邦子 定価 1200円（税別）

当 NPO 法人の委員でもあるタレントの山田邦子さんが自身の乳がん体験に基づいて書かれた本です。発見のきっかけとなったテレビ番組での逸話も交え、二転三転の治療方針の変更といったハプニングも家族や知人、“がん友”に支えられつつ乗り切った経験談が綴られています。主治医の乳がんワンポイントアドバイスや邦子さんが実際に病院生活で準備したグッズも写真入りで紹介されています。

書名 「がんと心」 発行 晶文社
著者 岸本葉子・内富庸介 定価 1500円（税別）

人気エッセイストで虫垂がんの患者でもある岸本葉子さんと国立がんセンター東病院精神腫瘍科の医師、内富庸介先生との対談。自らのがん体験を振り返り、その時々的心模様が医師との対談を通して検証されています。患者本人はもちろん、第二の患者といわれる患者家族の置かれた状況にも触れられており、患者や家族にとって“こころの指針”となる本です。

今月のトピックス

6月21日は

“がん支えあいの日”

6月21日の「がん支えあいの日」を記念して、前日の6月20日に笹川記念館で「第1回がん支えあい記念イベント」が、ホテルモリノ新百合丘で「第1回がん支えあい記念チャリティイベント」がそれぞれおこなわれました。

記念イベントは山田邦子さん率いる“スター混声合唱団”による歌やがん体験者の理事2名と聖路加プレストセンター長、中村清吾理事によるパネルディスカッションなど、盛り沢山な内容でした。



さらに今回、当 NPO 法人では「キレイのカプロジェクト」と題し、看護学生さんから髪の毛の寄付を募り、それを使って医療用ウィッグを作り、治療で髪を失



寄付されたウィッグを身につけ元気づけられたと語る患者さん

会場を盛り上げる山田さん

スター混声合唱団によるコンサートの様子

った9名のがん患者さんにお届けしました。当日はその患者さんの1人が壇上に上がり、“ウイッグを用いて外見をケアすることにより心もケアされ、前向きな気持ちになった”というメッセージ送り、会場の参加者から熱い拍手がおくられました。

またチャリティイベントでは女優の竹下景子さんによる朗読や作家で大腸がん患者でもある吉武輝子さんと主治医の対談、歌手で乳がん患者の吉岡しげ美さんによる歌などが披露され、会場を沸かせました。「がん支えあいの日」は“社会全体でがんのことを考え互いに支え合う日”であることをおぼえ、各人が“自分にできる身近なサポートをスタートさせる機会”となることを願っています。

メディア紹介

7月4日付の読売新聞神奈川版で“がんと共に生きる”と題して、がん患者をはじめ地域住民の方たちとの交流サロンとして、「しんゆりリボンズハウス」が紹介されました。写真のようにソファーにくつろいで患者さん同志にスタッフも加わり、楽しく談笑したり情報交換などを行っています。ネイルケアセミナーでは抗がん剤治療等で黒ずんだ爪のお手入れや甘皮の処置、マッサージなどもおこなっています。

7月4日付読売新聞神奈川版



リボンズハウス 8月のプログラムカレンダー（*詳しい内容はしんゆりリボンズハウスにお問い合わせ下さい）

月	火	水	木	金
3	4	5	6	7
	11:00~17:00 セルフエステ 11:00~13:00 リボンズハウス活用術 14:00~15:00 アロマセラピーセミナー		11:00~13:00 リボンズハウス活用術 14:00~15:30 専門家によるグループ カウンセリング	
10 休館	11 休館	12 休館	13 休館	14 休館
17	18	19	20	21
	11:00~13:00 リボンズハウス活用術 14:00~15:00 カラーコーディネイト	11:00~13:30 リソース活用術説明	12:30~13:00 がん支えあいソング練習 14:00~15:00 編み物サークル 14:00~15:30 専門家によるグループ カウンセリング	11:00~17:00 セルフエステ 14:00~15:00 頭皮ケアセミナー
24	25	26	27	28
	11:00~17:00 セルフエステ 11:00~13:00 リボンズハウス活用術 14:00~15:00 アロマセラピーセミナー	11:00~13:30 リソース活用術説明 14:00~15:00 ウイッグお手入れセミナー	12:30~13:00 がん支えあいソング練習 14:00~15:30 専門家によるグループ カウンセリング	11:00~17:00 ネイルケア
31				

* 毎月のスケジュールはNPO法人キャンサーリボンズのホームページ（http://www.ribbonz.jp/house/honbu_prgrm_sch.html）からご覧いただけます。（次月のスケジュールは直接しんゆりリボンズハウスにお問い合わせください。）

*（ は有料プログラムになります）

Supported by

NOVARTIS
ONCOLOGY